

おおさき 議会だより



(撮影：議会広報広聴常任委員 中山 美幸)

大崎小学校運動会

9月定例会

● 住民と議会と語る会 …… 2	● 町政を問う（一般質問） …… 9
● こんなこと決めました	● 町内事務調査 …… 13
平成29年度補正予算 …… 5	● 議会のうごき …… 15
条例等 …… 6	● 町民の広場・編集後記 …… 16
人事案件 …… 7	

助成金の増額はできないか

8月28日から8月30日にかけて、本町議会主催による「住民と議会と語る会」を、菱田地区、野方地区及び大崎地区で開催いたしました。議会の概要や町執行部が現在取り組んでいる主な事業等について説明をし、その後意見交換を行いました。

Q…旧菱田中学校の体育館は、今後どのように活用されるのか。

A…旧菱田中学校の跡地については合宿施設と聞いているが、現在、職員の中で委員会を立ち上げ策定中であり、9月議会のころ大まかな計画が提案される予定である。

※現在の旧菱田中学校跡地活用の進捗状況は、宿泊施設への整備計画となっている。

Q…野方校区公民館の水道料、電気料は現在、公民館で支払っているが、

他の公民館は町が負担しているという。どのような取り扱いになっているか。

A…野方公民館は、旧保育所施設の解体計画に伴い、公民館として利用したいとの申し出があり、施設改修をした後に、使用については話し合いにより分館で電気料等の維持管理はすることの約束となった経緯で今日に至っている。他の分館は中央公民館等の公共施設を利用している。

※現在、施設の利用に関しては、8月30日に野方公民館長と町において町有土地及び建物賃貸借契約について、覚書を取り交わしている。

Q…あすばる大崎横の芝生グラウンドについて、グラウンドの管理担当課や利用に関する担当課が分かりづらい。また、芝の高さが長く、グラウンドゴルフをする高齢者にはとても競技しづらい。もう少し短く管理できないか。また、管理を協会でできないか。

A…芝の長さの管理については機械の能力によるのか、町の方で制限しているのか調査してみる。また、委託を受ける業者については、法人格をもったところでなければ受けることはできない。芝の養生の面で、まだ完成後間もないため芝の活着を十分にきたすため

とも考えられるが、調査してみる。



野方会場の様子

※グラウンドゴルフ協会と町において協議がされており、現状の管理で行うことで了承されている。

Q…ふるさと納税の使い道について、人口減少のなか子育て支援など必要でもある。また、この基金

《住民と議会と語る会》

集落会員の減少に伴う集落

を昨今の大きな災害に備えての蓄えとできないか。

A…使途については、ふるさと応援基金条例に基づき、

1. 環境施策
2. 地域特性を生かした観光・スポーツ

3. 教育環境

4. 魅力あるまちづくりの4つの項目がある。また、5項目に「その他目的達成のために町長が必要と認める事業」がある。

また、返礼品にかかる費用については3割程度となっている。災害に係わる目的とした使途についてであった場合は、5項目として検討されることになるのではないかと思う。

Q…旧有明高校跡地のスポーツ施設について、完成後の管理費に大きな負担が今後、心配されるが、どのようなになるのか。

A…旧有明高校跡地の陸上競技場については県の施設であることより、県が管理することになるだろうと考えるが、管理を本町に委託するというところも考えられる。連絡、公表等がないので不明なところである。現在のところ不透明部分であるが、法人格を持ったところへの指定管理委託ではないかと思う。

Q…本町の公共施設は避難所ともなっているが耐震度はどのようであるか。

A…耐震工事については、現在進んでいる状況である。しかし本町役場は耐震強度不足となっているようであり、これから対応されていく状況である。

Q…旧第一中学校の跡地利用について松本商会はあるがグラウンド、校舎

教室等の活用策はないか。

A…旧第一中学校の跡地には、他の誘致企業も見にきているが、話は進んでいない。

Q…地域発展のため住宅政策はできないか。

A…住宅については一般質問でも取り上げられている。野方は交通の利便性が良い。旧第一中学校の跡地の要望もした経緯があるが、学校校舎等の償還の関係もあるため精査する。

現在小学校の近辺に6件ある。今後2件ほど計画がある。
※旧第一中学校跡地の住宅整備については、現在のところ計画はない状況である。

A…後で精査。

※現在、12時と18時の放送については、防災無線の放送点検を目的に試験放送として流しているものであり、時報としての活用の実施計画はない。

Q…旧第一中学校のグラウンドの状況が雑草等で覆っている。町内の工事においてでた残土を校舎側の高さに埋め立てて、後の住宅分譲などに活用できないか。

A…施設内の管理は、松本商会でするようになっているところであるが、されていないため有志の方で作業を実施した。
※旧第一中学校跡地を住宅分譲としての計画はない。

Q…地域おこし協力隊は何人いて、どのような実績があるのか。

A…先般の議会の一般質

問でどのような成果があるか、報告会の実施も行うよう要望したところ、早速、中央公民館で報告会があったところである。

現在5名の方がいる。教育委員会に2人、企画調整課に2人、住民環境課に1人おり、町の活性化につながるような取組みを要望している。また今後、報告会も1ヶ所ではなく各地域の会場で2ヶ月ごとに行うこととなっている。

Q…資料に一般質問者数があるが、この人数以外の人たちは町政に対して意見はないのか。
A…一般質問としてされる方、または委員会等の中で意見される方、または議員個人的にも担当の課に行つて協議や相談しており、町に対する意見・要望・相談等の手段

はそれぞれで行っている。

Q…夜間議会が以前あったが、前回限りか。
A…夜間における議会の開催は要望もあり開催したところではあったが、傍聴者の方々があまり集まらなかった。開催にあたっては時期的なことなど手法として、議員の方々に協議していききたい。

Q…一般質問の一般とは、どのようなものか。
A…一般質問は議員個々が考えていること、若しくは提案したいことを質問するということで使われている。議員の持ち時間が30分、町長については時間に制限はないことになっている。

※大崎町議会会議規則（一般質問）第61条 議員は町一般事務について、議長の許可を得て、質問する

ることができる。

Q…野方の上別府からゴルフ場に抜ける町道がある。以前から中間だけが拡幅されていないために大変不便をきたしており、改良されないままである。地権者の方は拡幅に了解されているが対応できないか。
A…場所を聞いて調査し、担当課とも協議し対処する。

※数年前に用地買収に入つたが了解が得られなかったため、そのままの状況である。

Q…集落の助成金について、集落会員の減少に伴い減額されて運営ができない状況にある。昨年の議会報告会でも要望したことであるが、本年も補助は同じで進展がない。
A…大きい集落、小さい

集落においては運営状況に差がでてくると思われる。そこをどのようにするか町へ繋いでいく。

Q…町政報告会も要望したが、まだ大崎校区では実施されていない。
A…意見があったことは繋いでいく。

※町長には意見のあったことは報告を行った。

Q…町有地へのごみの不法投棄がある。必要があれば払下げにしたほうが管理されるのではないか。
A…目的のある町有地については払下げを順次おこなっている。指摘の場所については調査して回答する。

※町有地の部分については、町が清掃を行っている。

Q…第一中跡地の企業は現在どのような状態か。
A…現在は稼働している。

住民と議会と語る会参加状況など

開催地区	参加人数	出席議員数
菱田地区	6	12
野方地区	14	11
大崎地区	8	11

【表記の内容は、語る会の内容を抜粋したものです】

農林水産業費を重点的に補正

補正予算 平成29年9月定例会 2億9663万円を可決

本会議での審議内容については、抜粋したものを掲載

クロスカントリーコース整備工事 755万1千円

本町が推進する「陸上競技の聖地実現プロジェクト」に伴う、クロスカントリーコース整備事業であり、くにの松原の芝生広場周辺に1キロコースの整備が予定されています。



整備が予定されているため先進地の施設を視察
(愛知県東海市 加木屋クロスカントリーコース)

質：整備工事はどのような内容か。

答：既存の芝生広場以外で整備に必要な部分については、新たに芝を植栽する予定である。その他、距離の表示板の設置や更衣室を新設する計画である。

農林水産業施設 災害復旧工事 1950万円

梅雨前線豪雨により被災した農地や農業用施設の復旧工事を行うものです。



被災直後写真（梅雨前線豪雨 曲地区）

畜産クラスター 事業補助金 3354万9千円

収益性の向上、畜産環境問題への対応に必要な機械のリース整備や施設整備等を支援する事業です。



当該事業により整備された牛舎
(畜産クラスター事業)

に町有地を処分

条例等の主なもの

本会議での審議内容については、抜粋したものを掲載しています。なお、各常任委員会の審議内容については、8ページに掲載しています。

●大崎町情報公開条例及び大崎町個人情報保護条例の一部改正

個人情報 の定義（指紋・顔認識データ、旅券番号等）が明確化されたこと等に伴い、本条例の関連する部分を改正するものです。

●大崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

指定都市の区域に所在する認定こども園の認定の事務・権限が、都道府県から指定都市へ委譲されたことに伴い、本条例の関連する部分を改正するものです。

●大崎町公営住宅条例の一部改正

認知症患者等の公営住宅入居者が収入申告をすること等が困難な場合には、町が適正な方法により把握した当該認知症患者等の収入に基づき、公営住宅の家賃を定めることが可能となったことに伴い、本条例の一部を改正するものです。

●企業誘致を目的に町有地を処分

処分する土地は、町が企業誘致を目的に平成22年に取得した土地である。

この度、相手方より営業所の移転の希望及び新たに冷凍倉庫等の整備を行いたいとの申出があり、それ以降土地売買に関し協議を重ね条件整備を進めてきたが、冷凍冷蔵センターの整備に伴う雇用の拡大が期待できることから、今回の申出に対し土地の払い下げが妥当と判断し、仮契約を締結しているため、関係法令等の規定により議会の議決を求めるものです。

土地の所在及び地目	大崎町野方字宮ノ本地内	宅地
処分面積	39469.58m ²	
土地代金	5032万円	
処分の相手	鹿児島市南栄町4丁目9番1号	

株式会社 南栄運輸
代表取締役社長 吉 田 康 剛

質…今後、施設の工事等が行われると思うが、施行業者については地元企業が優先されるべきだと考える。その点について、町長の認識を問う。

答…当該議案が議会で承認されれば次のステップに進んでいくことになる。施行業者については地元企業が受注することが一番望ましいと認識しているので、今後も相手方に対して要望していく。

2017年
9月定例会

9月7日～
9月21日

こんなこと決めました！

企業誘致を目的



氏名 中村 文一 氏 (70歳)
住所 横瀬1667番地32



氏名 北村 厚義 氏 (70歳)
住所 仮宿3334番地



氏名 肥後 修 氏 (60歳)
住所 野方2806番地



氏名 川口 勝久 氏 (75歳)
住所 菱田3485番地1

選挙管理委員会委員

大崎町選挙管理委員会委員及び同補充員に、次の方々が新しく当選されました。任期は平成29年10月29日から平成33年10月28日までの4年間です。

選挙管理委員会委員・
同補充員決まる



氏名 上 檜利 春 氏 (66歳)
住所 永吉117番地1

人権擁護委員に、次の方を適任とし、同意いたしました。

人権擁護委員決まる

氏名 服部 幸一 氏 (62歳)
住所 野方5889番地2

氏名 東口 猛 氏 (68歳)
住所 仮宿1983番地10

氏名 中倉 勇 氏 (69歳)
住所 永吉6675番地3

氏名 坂元 千津子 氏 (66歳)
住所 菱田2468番地2

同補充員

常任委員会報告

9月定例会で付託された議案の審議内容(抜粋)

総務厚生常任委員会

●平成29年度大崎町一般会計補正予算(第2号)

◇クロスコントリイコース整備工事費(755万1千円)

質…今後、大会の開催の計画はないか。また、開催によつて交流人口やトレーニング利用者も増えると思われることから、今後の整備においては検討されるよう要望した。

答…現在はトレーニングを重視した施設設定となっている。

大会の開催にあたっては、コース基準を満たす整備も必要であることから、大会などの開催要望なども強まれば検討していく。

◇固定資産家屋新築等調査業務委託料(220万4千円)

質…評価の方法を職員から事業者への委託に変更する事で評価に対する差が生じることはないのか。

答…評価を行うにあたり、差異が生じないようにするとともに、整合性が保たれるような評価の在り方で委託していく。

◇大崎中学校グラウンド土ほこり対策費(136万1千円)

質…大崎中学校のグラウンドを芝生化する考えはないのか。

答…芝生化も検討したが、常時部活動による活用もあり、芝生の育成状況に影響があることから、当分はスプリンクラーとの併用で対処していく。

文教経済常任委員会

●大崎町水道事業会計補正予算(第1号)

◇台風災害復旧に関する経費(162万円)

質…籠谷水源地ポンプ室の背面が昨年の台風により倒木及び一部法面崩壊している状況であるが、籠谷水源地を訪れる作業員等の安全性を考慮した場合、立木伐採の対応だけでよいのか。

答…今回は伐採だけの対応である。現時点では、伐採後の処置については考えていないが、今後必要があれば対応していく。

◇水道情報管理システム費(52万9千円)

質…水道情報管理システムとはどのようなものか。

答…これまでは水道管の本管の位置情報を紙ベースの地図台帳で管理していたが、本管や給水メーターの位置、本管の布設替工事の設計書の内容等を一元的に管理できるデータシステムである。

質…水道管の耐用年数は何年か。

答…地方公営企業法施行規則の規定では、約40年となっている。現在は、事前計画に基づき石綿管の布設されている部分を中心に布設替工事を実施している。さらに漏水が多発している箇所等の布設替え工事も実施している。

一般質問

3議員が登壇

町政を問う

稲留光晴 議員

P 10

- ・米の直接支払い交付金廃止について
- ・国民健康保険の県単位化について
- ・非正規職員の待遇改善を求める

中倉広文 議員

P 11

- ・米政策の見直しに伴う対策について

上原正一 議員

P 12

- ・公営霊園設置について
- ・農林振興課移転について
- ・国民健康保険制度について

議会を傍聴してみませんか!!

手続きは簡単です。

本会議の当日、傍聴者カードに住所・氏名を記入するだけです。議会を傍聴することは、町政を知るよい機会です。

定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）行なわれます。

また、一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は12月です。

米直接交付金廃止で減収額はいくらか

本町全体では2115万円である



稲留 光晴 議員

2018年度から10
アール当たり75000円
の米直接交付金は廃止さ
れるが、町内米作農家の
減収額はいくらか。

2115万円の減収

町長

この間、交付金が農家
の手取りになったことは
間違いないが、平成25年
度に廃止方向が出され、
26年産米から75000円
に削減されていた。



去年より増収が見込まれる

稲作農家数、面積は

稲留議員

本町の稲作農家戸数、
最小、最大耕作面積はい
くらか。

戸数	最小耕作面積	最大耕作面積		交付金廃止で 収入減少金額 (本町全体)
		大規模	法人	
864	291㎡ (約3畝)	29ha (29町)	25.2ha (25.2町)	2115万円

町長の答弁をまとめたもの

国保税「県単位化」で 第3回試算を示せ

稲留議員

県試算では大崎町の
65・93%で県トップの数
字で保険税は1・6倍に
なる。これは一般会計か
らの繰入をしていない数
字である。3回試算は繰
り入れをしての試算を示
せといっている。

市町村からの納付額決 定後繰り入れを判断

町長

27年度決算額と29年度
比較しての数字である。
保険料の急激な値上げが
ないよう激変緩和策で納
付額が決定したら繰り入
れの必要性を考える。

保険者努力項目を示せ

稲留議員

保険者努力により標準
保険料率より、低い料率
を設定でき、納付金は低
くできる。評価項目は何
か。

保険者努力支援制度

保険者共通指標項目	国保固有の指標項目
特定検診	収納率向上に関する取組
特定保健指導の受診率	データヘルス分析計画策定
がん検診	医療費通知実施状況
歯科検診実施率	地域包括ケアの推進
糖尿病重症化予防への取組	
加入者への情報提供	
適正受診・適正服薬	
ジェネリック医薬品への取組	

客観的指標で評価し点 数化で支援金を交付

保健福祉課長

平成28年度保険者努力
支援制度により、本町は
34.5満点中22.6点を
獲得し、217万100
0円の交付を受けた。

「非正規職員」の一時 金支給はできないか

稲留議員

地方公務員法改正で平
成32年4月1日施行を待
たずに支給できないか。

法律の施行日に合わ せて諸準備を進める

町長

法律の施行日平成32年
4月1日に合わせて年次
有給休暇、産前産後休
暇、育児・生理休暇など
法律の趣旨にのっとり、
対応を行っていく。

忌引き休暇への対応 はどうか

稲留議員

忌引き休暇などは法改
正ではどうなるか。

法律にのっとり施行日 に向けた対応をとる

総務課長

他の特別休暇（忌引き
休暇など）の見直しもさ
れる予定であるが、はっ
きり実施されるかは未確
定である。

米政策の見直しに伴う対策について

負担金なしの圃場整備を進める



中倉 広文 議員

なり需要に応じた生産に取り組むこととなる。

住民には正しい情報を

中倉議員

平成30年から減反政策は大きく転換すると発表され、一部マスコミからは減反政策の廃止として報道された。このことで、関係者には減反制度がなくなるのでは、という大きな誤解と混乱が広がっているが、米政策はどのように見直しされるのか。

年内にチラシを発送

町長

平成30年産からの変更点は、生産数量目標の配分をやめることと、米の直接支払交付金の廃止である。平成30年産から行政が生産数量目標を示すのではなく、生産者や集荷業者、団体等が中心と

平成30年産から制度が変わるが、今後も国が米政策に関わっていくことに変わりはない。このことをしっかりと伝えるため、年内にチラシを作成し、文書発送などを活用して住民の誤解を解消したい。

需給バランス等の情報提供は

中倉議員

30年度から生産者の判断によって作物を選定することになるが、判断する生産者側も指標がなければ難しいと考える。需要と供給の状況を、公的機関から情報提供する必要があると思うがどうか。

県の情報をもとに各農業者に周知する

農林振興課長

これまで国が生産数量目標の配分をしていたが、当分の間、県の農業再生協議会で全国の米の供給量や需要量、民間在庫量などの需給見通しを出し、これらをもとに各地域へ予測値を提供する。本町の農業再生協議会も県からの情報提供を受け、各農業者に対して周知を

中間管理事業における圃場整備の内容は

中倉議員

本年5月に改正された土地改良法の中で、農地中間管理機構の借り受け農地に限っては、農業者の費用負担なしで基盤整備が行えると公表された。その内容を示せ。



農地中間管理事業のしくみ

機構への高い貸し付け率が要件

町長

主な要件は、整備地区内の水田が高い水準で機

構に貸し付けられていることと、事業計画の手續後、機構への貸付期間が15年以上である。また、

事業申請には農家の同意は必要ないが、工事の際の施工同意、換地同意については従来の事業と同じになる見込みである。

受益者負担のない圃場整備を進めるのか

中倉議員

中間管理事業の圃場整備は、とても画期的な事業と思われるが、今後、受益者負担のない圃場整備を進めていくのか。

負担のない整備に取り組み

町長

農地中間管理機構の圃場整備は受益者負担がないため、従来の農業農村整備事業の圃場整備も同様にしなければ、受益者の理解は得られないと思う。そのようなことから、受益者負担のない圃場整備の方向で取り組んでいく。

町の特色を活かしたブランド戦略は

中倉議員

リサイクル日本一のイメージと合致した大崎ブランドを創出することは、大きな戦略の一つであり、またそれを実現するために、本町はとても優位な位置にあると思う。エコの町のイメージで、有機質肥料を活用した農産物を売り出していく良いチャンスではないのか。

リサイクル率日本一を活かす

町長

リサイクル率日本一の特色を最大限に活かす取り組みは、非常に付加価値が高く、かつ必要性も高い。米のブランド化について、「リサイクル率日本一の米」というような冠をつけることで、ふるさと納税などでも活用できると考えることから、特色ある宣伝や米栽培ができるよう積極的に取り組んでいきたい。

公営霊園設置は出来ないか

直ちに公営霊園の設置は出来ない



上原 正一 議員

たいと希望を伝えておけば、昔の土葬のように死んだら自然に戻る。そんな信頼できる公営の霊園設置はできないか。

公益の責任をどう果たすべきか勉強する

町長

前は、納得してもらえなかったが、考えれば考えるほど必要と思いい度質問する。この問題は、多くの方が考えている事であり、墓を持つていない人、子どもが地元ではない、墓守がいないなどの方々は、先の事を心配されている。現在ある墓地を広く整備して芝を植えキンモクセイやサザンカ、桜などの樹を植え、その樹の下に火葬場から持ち帰ったほんのひとつまみの灰なり粉骨をハンカチからまく。終活の中でどの樹の下に眠り

ふるさと納税で埋葬許可はできないか

上原議員

現在ふるさと納税の基金を活用し、それで霊園を作りふるさと納税の返礼で埋葬許可を出す。町外の方がこの霊園に眠りたいなら33回忌まで供養してほしければ33万円。死んだ後、誰も供養してくれない人がいなくてせめて3回忌まではと伝えておけば3万円。町内の人は、全てその半額。埋葬者のデータによって香を焚き供養する。

そこまで思いが至っていない

町長

公営霊園を設置する定義の中でどうあるべきか

具体的にこうだと示すこともできていない。現段階では、勉強するということと納税で生かせるか。ここまで、思いが至っていない。

農林振興課等一階への移転はできないか

上原議員

ワンフロアー化になり九年になる。メリットがあつて二階に移転した。しかし農協が撤退し共済組合もなくなる。中間管理事業があるので農業委員会と農林振興課は、一緒でないといけない。耐震工事の時一階への移転はできるのか。

耐震補強する中で考えていく

町長

ワンフロアー化のメリットは

①情報を共有する事で事業や窓口サービスの円滑化が図られる

②農家相談がワンストップ



一階への移転が望まれる農業振興センターへの階段

③所得向上、経営安定の連携や指導の強化が図られる
現段階では、この形でやっていくしかない。スペースがないのも事実である。耐震補強する中で近い将来考えていくことが必要である。

国民健康保険税はあがるのか

上原議員

国民健康保険の改革が来年度から始まるといわれているが、本町は、課税方式は4方式で決まっているが県内一緒となると国民健康保険税はあがるのか。

説明会に参加している

町長

来年度から県に移行する方向性ははっきりしている。それに基づいて説明会に参加している。

激変緩和策で対応する

保健福祉課長

県の説明では、将来的に一本化を目指すという事で課税方式も3方式の均等割、平等割、所得割になり、本町の資産割が割愛される4方式から3方式に変わる事により保険税も違う人もでてくるが、激変緩和策で対応する事になる。

平成28年度事業は適切に実施されたか 町内事務調査（総務厚生常任委員会）

○大崎町観光案内板設置工事

本町観光施設へ適切に誘導するための案内標識板を町内4箇所に設置したものである。施設整備費は、491万6341円で、財源の内訳は、鹿児島県地域振興推進事業補助金や過疎対策事業債等となっている。



観光案内板設置工事を調査

○大崎救急分駐所増築工事

既存の大崎分署（大崎救急分駐所）

に消防車輛が導入されることから、その導入に対応するため建物の増築を行ったものである。施設整備費は、2073万6000円で、財源の内訳は、過疎対策事業債及び一般財源となっている。



大崎救急分駐所増築工事を調査

要望事項 大崎分署は、町内における救急活動の拠点となることから、あらゆる状況においても対応できるような体制のあり方をとられるよう求めた。

○耐震性貯水槽新設工事・高尾地区

町総合体育館駐車場内に新設されたものである。施設整備費は、529万2000円で、平成28年11月28日に完成しており、財源の内訳は、国庫補助金と過疎対策事業債となっている。



耐震性貯水槽新設工事を調査

要望事項 防火水槽は、災害時における非常用設備であるため、今後も点検を重視していくよう求めた。

○避難誘導灯設置工事

災害時における一時避難所への避難誘導灯であり、町道三本松く文化通線を重点に太陽光発電式街路灯を歩道に20基設置したものである。施設整備費は、893万1600円で、平成29年2月23日に完成しており、財源の内訳は、鹿児島県公共施設再生可能エネルギー等導入推進基金事業費補助金で全額賄われている。



避難誘導灯設置工事を調査

要望事項 避難誘導灯の目的や設置による効果など、非常時における誘導灯として住民にも啓発されるよう求めた。

平成28年度事業は適切に実施されたか 町内事務調査 (文教経済常任委員会)

○大崎町立図書館空調設備改修工事

故障により使用不能となった空調機器の撤去及び新設工事であり、請負金額は1046万8440円となっている。



町立図書館空調設備改修工事を調査

要望事項 新たに設置された室外機のうち固定が不十分と思われる機器も見受けられたため、強風や地震等の甚大な災害も考慮した更なる対応策を求めた。

○大崎小学校特別教室棟大規模改造工事他関連工事

当該施設については、耐震性には問題はないとのことであったが、経年による床、壁、天井等の劣化等により今回大規模改造工事が実施されたものである。請負金額は、大規模改造工事が9558万円、電気設備工事が1128万6千円、機械設備工事が740万8800円となっている。



特別教室棟大規模改造及び関連工事を調査

要望事項 家庭科室に設置してある調理実習用の可動式のステンレス製金属板の一部に、鋭利な部分が見受けられたことから、怪我をすること

がないよう早急な対応を求めた。

○農業基盤整備促進事業天神排水路改修工事

工事請負額は1760万円、L型水路による排水路の改修工事で、工事延長は125・4メートルとなっている。



天神排水路改修工事を調査

要望事項 改修工事については特に問題は見受けられなかったが、これまでも台風災害時等には下流側に砂が堆積し流れが悪くなっていた状況も生じていたことから、今回の改修効果を十分に発揮するために、下流域を管轄している建設課とも連携を図

り、事前対応できるものは事前に措置するなどの早目の対応を求めた。

○ふれあいの里公園改修工事

工事請負額は2500万円、約2250㎡の新設部分を含む約9782㎡の芝生広場の改修工事となっている。



ふれあいの里公園改修工事を調査

要望事項 この改修工事は、多目的に使用出来る芝生広場の整備であることから、遊具施設との境界に設置してあるロープ柵については、自由に出入ができるようにするため、数箇所は開放されるよう求めた。

議会のうごき

佐多岬観光施設を研修

8月16日、大隅地域4市5町の議員研修会が行われました。今回は、錦江町の神川大滝公園と南大隅町の佐多岬において現地研修が行われ、各施設の概要について説明がありました。



神川大滝公園における現地研修の様子

その後、総会が行われ、事業実績や歳入歳出の決算、事業計画(案)や歳入歳出(案)等について審議し承認されました。また、大隅地域に関する要望として、更なる農畜産振興対策の推進や食料供給基地としての地域特性を充実・強化し、地域課題の克服と持続可能な地域社会の実現を推進するため、『大隅縦貫道の建設促進について』『国際バルク戦略港湾』

志布志港の重点的な整備の推進について』等五つの項目について関係省庁等へ要望を行っていくことが決定されました。



協議会総会の様子

住民に読まれる広報を目指して研修

8月23日、県町村議会議長会主催による市町村議会広報研修会が、鹿児島市のウエルビューかごしまで開催され、議会だよりの編集を担当している広報広聴常任委員が参加しました。

今回の研修では『住民に読まれる議会活動が伝わる議会広報の基本と編集』と題して、議会広報サポーター芳野 政明氏の講演と、同講師による議会広報クリニックが行われました。

読みたくなる紙面づくりとして、記事の内容を端的に表しながら興味を湧いてくるような見出しの工夫や、写真や図表を活用して、読みやすく、分かりやすいレイアウトなどの編集技術の重要性を学ぶことが出来ました。

広報広聴常任委員会では、住民の皆さんに親しんでもらえる議会だよりの目指していくため、今回学んだ事を生かしながら編集に努めてまいります。



ウエルビューかごしまにて

写真の撮り方についての研修

(広報広聴常任委員会)

8月24日、県町村議会議長会の会議室で、『広報写真の撮り方について』写真家の熊副 稜氏を講

師に招き研修を行いました。

読みたくなる紙面づくりのためには、議会だよりに掲載する写真の重要性について認識しているところですが、今回の研修では、魅力的な写真を撮影するために必要な基礎知識を学ぶことが出来ました。

今回学んだ知識を、実際の写真撮影に生かしながら、動きがあり、魅力的な写真が掲載できるよう努めることにより、読みやすく、分かりやすい議会だよりを住民の皆様へ届けられるよう努めてまいります。



県町村議会議長会会議室にて

私の想い

【恵まれた自然の中で 育む大丸小学校】



大丸小学校 P T A
副会長 幸 穂 園 洋

大丸小学校では、現在校舎のリニューアル工事が行われており、子ども達はグラウンドに建てられた仮設校舎で学校生活を送っています。このため、今年は、毎年秋に行われている秋季大運動会が春期に開催されました。春の運動会は秋に比べ熱中症等の心配されるような暑さはなく、気候的には申し分ありませんでしたが、入学したばかりの新1年生にとっては、慣れない学校生活のなかでの運動会ということで、保護者としては少し不安ではありましたが、全校

児童が一丸となり競技を行っている姿を目の当たりにして、不安な気持ちを感じることもなく、とても立派な運動会になりました。

また、大丸小学校は横瀬海岸が近接し、学校での教育学習においてはこの恵まれた自然を有効に活用した大丸小学校独特の取り組みがなされています。6月には、海岸に産卵した海亀の卵を校庭内のふ化場に移し、卵がふ化するまでの間子どもたちが毎日観察しており、8月中旬ごろにはふ化したかわいらしい子亀を横瀬海岸から放流しています。この取り組みにより子ども達は、自然の大切さ・命の大切さというものを学んでいます。1月には横瀬海岸の砂浜を舞台に「海がめマラソン大会」が行われます。普通は足場の整った中でマラソン大会は行われていると思いますが、砂に足がとられて歩くのでさえ大変な砂浜を、全校児童が走り抜ける非常に過酷なマラソン大会でもあります。しかし、そのような状況の中でも子ども達

はあきらめず最後まで走りきり、毎年すばらしい感動を与えてもらっています。

このように、周辺の恵まれた自然を生かした大丸小学校ならではの取り組みが数々繰り広げられているなか、伝統的な行事を続けて下さる先生方や地域の皆様方には日々感謝しております。

今後も小学校や地域の伝統を継承し続け、地域の宝である子ども達がたくましくそして健やかに成長していく様、PTAが一つとなり盛り上げていきたいと思えます。



海がめマラソン大会

編集後記

菊薫る季節となりました。皆様にはお元気で過ごさしと思えます。

広報広聴常任委員会では、より分かり易く読みやすいものを目指し、毎回、各種研修会や勉強会に積極的に参加しており、議会が皆様の身近な存在になるよう努めてまいります。
(児玉孝徳)



編集作業の様子

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 吉原信雄 副委員長 児玉孝徳
- 委員 中山美幸 委員 宮本昭一
- 委員 神崎文男 委員 稲留光晴

発行責任者 大崎町議会議員 小野光夫